

## 令和8年度イノベーション推進施策に係るPR業務 評価基準

**【評価基準】**

評価点4: 特に優れている 3: 優れている 2: 普通 1: 劣っている 0: 特に劣っている  
 ※本評価基準における最低基準点は、60点(評価値の100分の60)とする。

評価項目		評価のポイント	係数	評価点	点数
業務内容	広報戦略策定支援	①本県イノベーション推進施策の強み・弱み、外部環境要因、全国的立ち位置、ポテンシャル等を的確に捉えており、2つのターゲット(ビジネス層、一般県民)に対して広報戦略を策定する際の前提となる考え方を有しているか。	5	4	20
	広報活動支援	②アプローチする媒体属性が的確か。KPI達成に向けた具体的な計画・手法となっているか。県職員の広報マインドを引き上げる工夫があるか。	4	4	16
	コンテンツの企画・制作	③コンテンツを掲載する媒体ごとに情報発信する目的を的確に設定しているか。着実に制作できるフローが設計されているか。	4	4	16
	Campsでの展示	④展示の考え方やターゲットは、施設の特徴を理解したものとなっているか。来館者に対し、効果的な情報提供や行動喚起につながる設計となっているか。	3	4	12
実施体制	実施体制	⑤広報戦略策定、広報、コンテンツ制作、Campsでの展示について、経験や知見が豊富であり、本業務を確実に効果的に遂行する十分な実績を有しているか。	3	4	12
		⑥業務遂行に必要な人員配置、実施体制、スタッフが確保できているか。本県イノベーション推進施策を深く理解したスタッフが中心となり、機動的に対応できる体制になっているか。	3	4	12
その他	経費	⑦経費の内訳が明確であり、業務内容と見合った額となっているか。	3	4	12
点数合計(100点満点)					100